

平成28年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）  
「小論文（地域学部地域政策学科）」出題意図

日本の喫緊の課題となっている人口減少問題の解決策の一つとして、外国人労働者や移民の受け入れが検討されている。またすでに一部の大都市では新たな外国人の居住が進みつつある。これらの外国人居住者は多様な価値観をもち、生活上の風習などさまざまである。こうした多様な文化をもつ住民が共生する地域では、様々な課題が生じることも少なくない。このような地域の課題に対する受験生の関心の高さや認識、そうした課題の本質を理解した上で解決策を提案する能力、それらを分かりやすく表現する能力などをみる。

【問1】

課題文を読解する力をみるとともに、筆者の見解を的確に整理し要約・表現する能力をみる。

【問2】

地域の現状とそこで生じるさまざまな課題の本質を適切に理解するとともに、そうした社会的課題に対する関心の高さや、地域課題を解決するための対応策を具体的かつ説得力をもって表現する論述力、思考力などをみる。